

2018年度社会学科／文学部人文学科社会学専攻学事報告

[学部・大学院担当教員]

2018年度(平成30年度)人間科学部社会学科は、秋吉美都、大矢根淳、勝俣達也、金井雅之、川上周三、後藤吉彦、駒崎道、今野裕昭、嶋根克己、永野由紀子、馬場純子(前期)、樋口博美、廣田康生、藤原法子(教授12名、准教授1名、講師1名の計14名)の専任教員体制で行われた。昨年度定年退職した宇都菜子の後任として駒崎道が加わっている。大学院は、秋吉美都、大矢根淳、勝俣達也、金井雅之、川上周三、後藤吉彦、今野裕昭、嶋根克己、永野由紀子、馬場純子(前期)、樋口博美、廣田康生、藤原法子の計13名の専任教員体制で教育が行われた。

嶋根克己が今年度後期より、人間科学部長に就いた。また、馬場純子は、今年度後期から来年度前期にかけての一年間、長期国内研究員に就いている。

2018年度に兼任講師としてご出講いただいた先生方は、浅野幸子(社会学入門／現代の社会学＝神田、社会学101・102＝神田二部)、新雅史(質的分析法)、伊藤史郎(エリア・スタディーズB-1・2)、大島岳(文献研究A・B)、栗田知宏(質的分析法)、小林秀行(地球環境問題)、小森田龍生(データ分析法実習／統計学実習、専門ゼミナールB、現代の社会学)、庄司俊之(現代の社会学／社会学入門)、所澤新一郎(社会学特殊講義F)、田中康裕(データ分析法実習／統計学実習)、玉懸光枝(国際協力論)、沈潔(専門ゼミナールA)、仲修平(多変量解析法実習)、服部あさこ(社会学特殊講義D、社会学入門、専門入門ゼミナール)、林明鮮(社会学特殊講義E)、藤田則貴(ケアの社会学2)、三浦正士(地方自治論)、室井康成(民俗学1・2)、矢崎慶太郎(社会学入門／現代の社会学＝神田)、羅一等(社会調査実習A・B)、渡戸一郎(多文化共生国際社会論、エリアスタディーズA-1)、渡辺彰規(社会学原論1・2)、橋爪裕人(データ分析法実習／統計学実習)、三枝公一(社会調査実習A・B)、の諸先生であった。

なお、社会学研究教員室の運営・管理補助業務には、平川千賀子と石井美由喜が職務にあたった。

[学科学生・院生(2019年1月8日)現在]

2018年度人間科学部社会学科在籍者は、1年次生129名、2年次生157名、3年次生137名、4年次生133名、5年次生以上11名、計567名であった。

大学院文学研究科社会学専攻の院生は、修士課程1年次生1名、2年次生3名、特別聴講生(海外提携校からの留学生)4名、後期博士課程は、3年次生2名、修士課程、博士後期課程への進学を目指す研究生2名、の計12名であった。

<2018年度>

3.29-4.9 学部各学年履修ガイダンス期間

4.4 社会学科1年次履修ガイダンス／クラス指導
 4.5 入学式(日本武道館)
 4.10-8.6 前期授業期間
 4.11 社会学科1年次生専修大学入門ゼミナール合同授業(新入生歓迎行事)
 6.30 大学院博士論文題目届期限
 7.4 大学院修士論文中間報告会
 7.7 大学院修士課程学内選考入学試験
 7.18 大学院博士論文中間報告会
 7.31-8.6 前期試験期間
 8.7-9.20 夏期休暇

<夏期学外授業>(社会調査実習:日程枠 教員クラス名(場所))

8.7-9.15 駒崎道講師担当社会調査実習(社会福祉法人青少年福祉センター自立援助ホーム)
 8.7-8.9 藤原法子教授担当社会調査実習(神奈川県横浜市南区)
 8.7-8.8 永野由紀子教授担当社会調査実習(山形県酒田市農村通信社)(庄内米歴史資料館・農産物直売所みどりの里山居館)
 8.7-8.9 樋口博美教授担当社会調査実習(石川県金沢市および加賀市)
 9.3-9.4 川上周三教授担当社会調査実習(墨田区役所、日本基督教団東駒形教会、本所賀川記念館)(賀川豊彦記念松沢資料館、日本基督教団松沢教会)
 9.3-9.6 嶋根克己教授担当社会調査実習(広島県広島市ほか)
 9.10-9.12 羅一等兼任講師担当社会調査実習(専修大学生田校舎社会学PC室)
 9.12-9.14 三枝公一兼任講師担当社会調査実習(明治地区地域ささえあいセンターかるがも)
 9.29-9.30 今野裕昭教授担当社会調査実習(栃木県芳賀郡益子町山本)
 9.29-9.30 秋吉美都教授担当社会調査実習(専修大学生田校舎社会学PC室)
 9.16 大学創立記念日
 9.21-1.29 後期授業期間
 9.26 専修社会学会第1回研究会
 報告:駒崎道(人間科学部講師)
 題目:「児童福祉政策における行政間連携の歴史的課題」
 10.3 専門ゼミナール入ゼミガイダンス
 10.5-10.29 専門ゼミナール入ゼミのための研究室訪問期

	間		
9.29	大学院課程博士論文提出期限		第二報告：山田果奈（勝俣ゼミ） 「働く女性と役割意識—食生活の視点から—」 （講評：金子昌富・修士課程修了）
10.6	大学院修士課程第Ⅰ期入学試験		第三報告：藤田晴香（藤原ゼミ） 「ヨバレからみる地域社会とは」 （講評：金思穎・博士後期課程3年）
10.11	修士論文題目届提出期限		<総会>11:30-11:50
10.30	大学記念日		開会の辞・司会：後藤吉彦
11.1-11.4	鳳祭		1. 会長挨拶：広田康生
11.6-11.7	専門ゼミナール入ゼミ願書・課題提出期限		2. 事業報告：後藤吉彦
11.14	大学院修士論文中間報告会		会計報告：駒崎道
12.17	卒業論文提出期限		会計監査：川上周三・樋口博美
12.21	大学院博士論文審査（学位請求論文）（課程博士）最終試験		
12.26-1.6	冬期休暇		
1.9	文献研究／社会調査実習 A 履修ガイダンス		
1.10	大学院修士論文提出期限		文献研究 A・社会調査実習 A・B 履修希望届提出
1.12	外国人留学生入学試験		
1.19-20	大学入試センター試験	2.1	スカラシップ入試・全国入試
1.23-29	卒業論文口述試験期間／定期試験期間	2.9-2.13	一般前期入学試験
1.26	大学院修士論文口述試験	2.16	大学院修士Ⅱ期、博士後期入学試験
1.30	専修大学社会学会大会・総会 <大会（代表論文報告）>10:00-11:30 司会：金思穎・博士後期課程3年 第一報告：中原建登（秋吉ゼミ） 「排外主義を規定／抑制するものはなにか—マルチメソッドによる総合的な要因の検討—」 （講評：田永新・修士課程1年）	2.28	一般後期入学試験
		3.8	編入学・学士入学試験
		3.13	社会学科兼任講師懇談・懇親会
		3.22	学部卒業式（日本武道館）、大学院学位授与式（修士・博士後期）
		3.23	『人間科学論集社会学篇』第9巻第2号刊行 （記：大矢根淳）